

まなびんぐ だより

2024. 1.22

忍ヶ丘小学校 学習指導部

No. 10

1～3年生でプログラミング学習を！

1～3年生で1時間ずつ、プログラミングの学習に挑戦しました。さらに今、忍ヶ丘小学校では国語科を中心に力を入れている『説明力』とあわせて取り組みました！

プログラミングと聞くとパソコンやロボットを使うことをイメージしますよね？私もそうでした！今回は『シールをはる順番を説明しよう』というめあてをもとに取り組みました。どの辺がプログラミング？と思われるかもしれませんね！

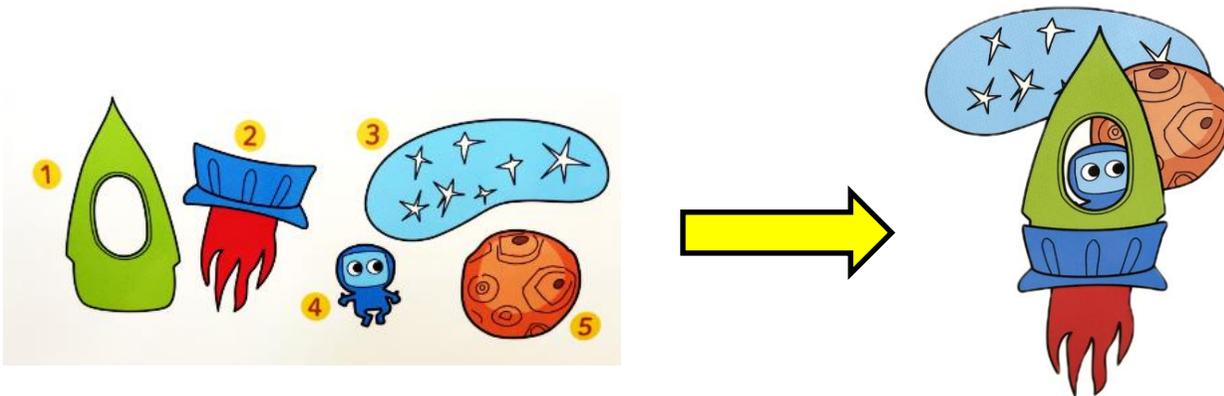


プログラミングって？よく聞くけど何？

プログラミングは、コンピューターにさせたいことを順番に組み立てていく作業のことだよ！



下の絵になるように、それぞれのパーツを実際に操作し、どの順番ではっていかばよいかを説明しました。さて、コンピューターにどんな命令をだせばいいのでしょうか？



1年生では、手順を①星空のシールをはります。②わく星のシールをはります。・・・というように番号を使って手順を書いていきました。その後、方法を表す言葉として「まず～、はじめに～、次に～、さらに～最後に」という言葉を使うこともあわせて学習しました。

2年生では、「なぜそこにはるのか」という理由（理由説明）を考えながら取り組みました。国語の学習『馬のおもちゃの作り方』という教材がありますがその学習で学んだことも合わせながら、方法を説明する（方法説明）文章を書きました。「これでかんせいです。」などの表現は2年生ならではのですね！



3年生では、「小山口ロボットを正確に動かすためにどんな指示を出すのか」ということを中心に課題に取り組みました。「上に置きます。」だけでだと重なり方はこれでいいのかな？など考えながら詳しく説明する文章を書いていました。低学年からの学習をいかして工夫して書き上げる様子が3年生は印象的でした。

グループで交流したり、一人でじっくり考えて書いたりしながらプログラミングの基本を学びました。「次はタブレットでやってみたい！」という声も聞こえてきました！

